



松戸市教育委員会

教育長 伊藤 純一

皆様、こんにちは。教育長の伊藤純一です。

今般の法改正により、教育委員会制度の改革が4月1日から施行されました。本市におきましても、教育委員長と教育長を一本化した新しい教育長のシステムに移行しました。私としましては実質3年目を迎えることとなりますが、市民の皆様におかれましては、これまで同様にご理解とご支援のほど、よろしくお願いいたします。

本市の教育委員会議は、メディアでよく言われる形骸化などの批判とは全く無縁で、各教育委員の積極的な、しかもバランスのとれた意見交換が常にあり、十分に議論を深められる状況で、市教育行政の活性化に大きな力を示されてきておりましたが、新制度を更なる良い方向へと進めるためにと早めの移行を決めました。

教育委員会会議は原則として公開されており、毎回熱心な傍聴の皆様がいらっしゃいますが、教育行政が市民の皆様にとってわかりにくいものであることを私たちも感じております。本誌の6ページに掲載した「平成27年度教育委員会のとりくみ」は、本年度の教育施策の要点を市民の皆様に分かりやすく発信する試みとして初めて作成したものです。市内各学校での教育活動や各社会教育団体の活動などの方針が、なかなか市民の皆様^{じゆくじ}の耳や目に届かないことは私たちにとって^{じゆくじ}忸怩たるものがあります。今年からの新たな教育委員会制度のもとに実施する「総合教育会議」も原則公開で開催されます。以前からアピールしている「教育はみんなで」を進めるためにも、市民の皆様にとってわかりやすい教育行政への努力を続けたいと考えます。

伊藤 純一